

2023年3月期 決算説明会・主な質疑応答

決算説明会での主な質疑応答を掲載しています。

開催日時：2023年5月11日（木）

<ご留意事項>

「主な質疑応答」は、説明会での質疑をそのまま書き起こしたのではなく、ご参加いただけなかった方々向けに、当社の判断で簡潔にまとめたものです。

また、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

映像事業

Q：中高級機の販売に注力して収益性を高め、営業利益を拡大してきたが、今期は減益見通しとしている。今後、収益拡大は期待できないのか？

A：これまで中高級機へのシフトと、ミラーレスカメラ及びその付帯レンズの強化の戦略により、平均販売単価が上昇し収益を拡大してきました。今期は、市場正常化により競合との競争が活発化しており、販売促進費用の増加を想定していますが、先日発表した Z 8 や交換レンズなどの新商品の投入に伴う単価上昇とレンズ付帯率向上等により、今期の営業利益率は中計想定を上回る 15% 台を想定しています。

Q：今期、為替以外に業績上振れや下振れする可能性を教えてください。

A：上振れについては、想定以上に Z 8 の販売が進捗することや、コロナ規制の解除後、好調に推移している中国市場のモメンタム継続が考えられます。一方、下振れについては、米国・欧州の景気減速の可能性が想定されます。

精機事業

Q：FPD 露光装置は、今期は調整局面ということだが、来期に回復する目途は立っているのか？

A：来期の販売台数は回復していくとみています。すでにお客様より 6 世代や 8 世代向けの露光装置を中心に 2024 年度以降に納入予定の受注を頂いており、来期は前期の販売台数（実績 29 台）程度に回復することを期待しています。但し、当社がこれまで独占供給していた 10.5 世代の販売はほとんど見込めないため、これまでより収益性は低下する可能性があります。

今年 4 月に FPD 装置事業部と半導体装置事業部を統合し、精機事業本部を新設しましたが、両事業部の一体運営による効率化を進めるとともに、各機能の横串効果により、新たなビジネスチャンスを掴んでいきたいと考えています。

Q：半導体露光装置は、主要顧客以外の顧客への販売が増加しているとのことだが、ArF 露光装置の販売についてどの程度拡大したのか教えて欲しい。

A：中期経営計画では、2025 年度には ArF 露光装置の販売台数に占める北米主要顧客以外の顧客の割合を半分以上にする目標を掲げていましたが、すでに前期はその主要顧客以外の割合が約 6 割を占め、今期は約 7 割となる見通しです。

コンポーネント事業

Q：EUV 関連コンポーネントの需要見通しについて教えて欲しい。

A：顧客からの受注状況に変わりはなく堅調です。顧客製品はマスクの検査装置という EUV 露光による半導体製造に必要不可欠の製品であり、当社はそのキーコンポーネントを提供しています。顧客の製品および当社製コンポーネントは受注から生産・据付までのリードタイムが長く、据付時期が後ろずれする可能性はあるものの、受注については大きな影響を受けていません。

デジタルマニュファクチャリング事業

Q：Morf3D 社で減損損失が発生した背景を教えて欲しい。欧米の金利上昇に伴い、減損判定に用いられる割引率上昇が要因だとすると、SLM 社ののれんについても減損リスクがあるのでは？

A：金利上昇が要因ではなく、同社自体の業績低迷が減損の主な理由です。金属 3D プリンター市場自体は成長していますが、宇宙・航空・防衛・自動車など最終ユーザーによるプリンター購入が中心であり、受託生産ビジネスは市場の立ち上がり時間に時間がかかっています。同社についても、買収当初に計画していた受託規模には当面至らないと判断し、計画を見直しました。

具体的には、アドバンストマニュファクチャリング事業部発足に伴い、同社の位置付けを従来の受託生産に加え、宇宙・航空・防衛等における認証とノウハウを活かした金属付加加工アプリケーション開発に注力していきます。同社の業績とこの事業運営方針変更を踏まえ、会計基準に沿って減損損失を計上しました。

なお、SLM 社ののれんについては、PPA（取得原価の配分）が完了したところであり、現時点で問題はありません。

その他

Q：PBR1 倍超の達成目途についてはどのように考えるか？

A：株価は市場によって決まるものであり、達成時期についてコメントすることは控えたいと思います。PBR 向上の重要性は認識しており、業績の安定性を高め、本日公表した施策を実行することで成長戦略と株主還元双方を推進し、市場からのご評価を頂戴できるよう努めてまいります。

以上